



立志 鍛錬 協調

令和6年2月27日号

立三中

立川市立立川第三中学校  
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

## Try, Verify, Improve! (次年度に向けて)

校長 今本 由美子

「三寒四温」とは言いますが、今年は「寒」と「温」の差が例年以上に大きく、体の調節が追い付かなくなりそうな毎日です。いつも以上に規則正しい生活と十分な睡眠、栄養バランスの良い食事を心がけ、健康に年度末までの期間を過ごしていきたいものです。

3年生は、多くの生徒が21日の都立高校の第一次・分割前期試験を受検し、3月1日の発表まで落ち着かない日々だと思います。でも、学年だよりも書かれていた通り、「人事を尽くして天命を待つ」、やれるだけのことはやってきたのですから、あとは結果を待ちながら今やるべきことにしっかりと向き合っていきましょう。1年生、2年生も「3学期は次の学年の0学期」という言葉に込められた意味をよく考え、4月に新しい学年で良いスタートが切れるようにしていきましょう。

さて、三中としても次年度の準備を進めているところです。令和6年度の生活時程についても、現在検討中です。今年度は2学期からの給食開始に伴い、1時間目の授業開始時間を4年度より5分早めた時程を組んでいます。しかし、朝の時間が忙しいという声が多く聞かれました。そこで朝学活から1時間目までの時間は元に戻し、代わりに昼休みを5分短縮する案で、今月、2週間の試行期間を設け、終了後に教員と生徒対象にアンケートを実施しました。生徒の皆さんからは、「少し時間を変えただけで時間に余裕ができた。(教室)移動などがしやすくなった。」「(昼休みが短くなると)勉強したり、外で運動したりできなくなってしまう。」「試行は1日がスムーズに進んでいる感じがした。でも、給食委員の立場からすると、昼休みが片付け等に時間をとられてしまい、十分な休憩が取れないと思った。(他の委員会もそういうことがあるかもしれない。)」など、それぞれの時程のメリット、デメリットについて様々な意見が出されました。間もなく次年度どちらの生活時程にするかを決定し、生徒の皆さんにも報告する予定です。全ての人にとって「ベスト」というのはなかなか難しいですが、様々な意見、アイデアを基に、より良い学習と生活の環境を整えられるよう、取り組んでいきたいと思っています。



3年生 道徳の授業の様子